

予 算 要 求 資 料

令和6年度当初予算

支出科目 款：総務費 項：企画開発費 目：企画調査費

事業名 【新】官民連携SDGs推進ポータルサイト構築及び運用 保守業務費

(この事業に対するご質問・ご意見はこちらにお寄せください)

清流の国推進部 SDGs推進課 企画連携係

電話番号：058-272-1111(内2531)

E-mail：c11123@pref.gifu.lg.jp

1 事業費 要求額 5,419 千円 (前年度予算額： 0 千円)

<財源内訳>

区 分	事業費	財 源 内 訳							
		国 庫 支出金	分担金 負担金	使用料 手数料	財 産 収 入	寄附金	その他	県 債	一 般 財 源
前年度	0	0	0	0	0	0	0	0	0
要求額	5,419	0	0	0	0	0	0	0	5,419
決定額	5,419	2,709	0	0	0	0	0	0	2,710

2 要 求 内 容

(1) 要求の趣旨 (現状と課題)

- ・本県では、令和5年度から開始した「第2期SDGs未来都市計画」に基づき、持続可能な「清流の国ぎふ」づくりを「オール岐阜」で進めていくこととしている。
- ・こうした取組みの一環として、SDGsの達成に向けた取組みを行っている事業者を登録して「見える化」する「ぎふSDGs推進パートナー登録制度」を令和5年7月に創設したところであり、県には登録事業者の取組みを公表・PRすることが求められている。
- ・また、SDGs推進ネットワーク会員の企業・団体からは、「自らの取組みを積極的に発信したい」、「異業種間で連携したい」といった声が寄せられている。
- ・このような状況やニーズに対応するため、官民連携のプラットフォームとなる新たなポータルサイトを構築し、企業・団体、市町村、個人等、多様な主体が連携した「オール岐阜」によるSDGsを推進する。

(2) 事業内容

- ・次の機能を備えた新たなポータルサイトを構築し、運営する。
 - ①情報発信の強化 (分かりやすい取組みの見える化)
 - ②連携・交流機会の創出 (マッチング支援)

(3) 県負担・補助率の考え方

- ・国庫負担1/2 [デジタル田園都市国家構想交付金（地方創生推進タイプ）]

(4) 類似事業の有無

- ・無

3 事業費の積算 内訳

事業内容	金額	事業内容の詳細
報償費	32	評価会議構成員（3名）の謝金
旅費	33	事前説明、評価会議に係る費用弁償及び業務旅費
需用費	48	コピー用紙、コピー代
役務費	48	通信費、郵送代
委託料	5,258	ポータルサイト構築・運用保守業務の委託料
合計	5,419	

決定額の考え方

財源については、デジタル田園都市国家構想交付金を充当します。

4 参考事項

(1) 各種計画での位置づけ

- ・第2期SDGs未来都市計画
「県民に向けた情報発信の強化、多様なステークホルダーの連携促進を図るため、地域の取組みの見える化や事業者間の連携・交流等の機能を備えた新たなポータルサイトを構築・運用する」と記載。

(2) 国・他県の状況

- ・都道府県のSDGsを広報するウェブサイトの開設状況
団体公式サイトとは独立した専用サイトの開設 9団体

(3) 後年度の財政負担

- ・運用保守費用については、令和10年度までの5年間の債務負担。

(4) 事業主体及びその妥当性

- ・県には、2030年に向かって「オール岐阜」でSDGsをより一層推進していくために、県民一人ひとりの行動を促すとともに、会員間の連携促進や活動の活性化を図ることが求められており、これに資する当事業を県が主体的に実施するのは妥当。

事業評価調査書（県単独補助金除く）

新規要求事業

継続要求事業

1 事業の目標と成果

（事業目標）

・何をいつまでにどのような状態にしたいのか

第2期SDGs未来都市計画の最終年度であるR7年度を目途に、県民及び事業者によるSDGsの達成に向けた行動割合を引き上げる。

（目標の達成度を示す指標と実績）

指標名	事業開始前 (R2)	R4年度 実績	R5年度 目標	R6年度 目標	終期目標 (R7)	達成率
①県民の行動割合	24.3%	52.8%	56.2%	59.6%	63%	
②パートナー会員 への登録数	0会員	0会員	300会員	450会員	600会員	

○指標を設定することができない場合の理由

（これまでの取組内容と成果）

令和 4 年度	<p>・取組内容と成果を記載してください。</p>
令和 5 年度	<p>令和6年度当初予算にて追加</p> <p>指標① 目標：___ 実績：___ 達成率：___ %</p>
令和 6 年度	<p>令和7年度当初予算にて追加</p> <p>指標① 目標：___ 実績：___ 達成率：___ %</p>

2 事業の評価と課題

(事業の評価)

<p>・ 事業の必要性 (社会情勢等を踏まえ、前年度などに比べ判断) 3 : 増加している 2 : 横ばい 1 : 減少している 0 : ほとんどない</p>	
(評価)	
<p>・ 事業の有効性 (指標等の状況から見て事業の成果はあがっているか) 3 : 期待以上の成果あり 2 : 期待どおりの成果あり 1 : 期待どおりの成果が得られていない 0 : ほとんど成果が得られていない</p>	
(評価)	
<p>・ 事業の効率性 (事業の実施方法の効率化は図られているか) 2 : 上がっている 1 : 横ばい 0 : 下がっている</p>	
(評価)	

(今後の課題)

<p>・ 事業が直面する課題や改善が必要な事項 県民のSDGsへの認知度は向上したが、SDGsを知った後、実際に行動に移せていない。また、現在、SDGs推進ネットワーク会員は1,400を超えたが、R5年度に創設したぎふSDGs推進パートナー登録制度(パートナー会員)へのステップアップを促していく必要がある。</p>
--

(次年度の方向性)

<p>・ 継続すべき事業か。県民ニーズ、事業の評価、今後の課題を踏まえて、今後どのように取り組むのか 新たなポータルサイトによる「県民への情報発信の強化」、「事業者間のマッチング支援」、「ぎふSDGs推進パートナー登録制度の円滑な運用」等の取組みを通じて、SDGsの達成に向けた行動割合を引き上げるとともに、会員間の連携促進、投資家・金融機関による投資・融資の促進を通じた自律的好循環の形成を図っていく。</p>
--

(他事業と組み合わせて実施する場合の事業効果)

<p>組み合わせ予定のイベント 又は事業名及び所管課</p>	<p>脱炭素、DX、ワーク・ライフ・バランス等、SDGsと親和性の高い事業やイベント【関係課】</p>
<p>組み合わせて実施する理由 や期待する効果 など</p>	<p>当サイトに事業やイベントのお知らせ、実績を掲載することで、SDGsを切り口とした一体的な広報を展開することができる。</p>